

# 業況レポート

## 情報連絡員報告

平成21年5月期

### 製造業

- ◇味噌…大手流通を中心とした低価格商品の展開で仕切価格の値下げ依頼の動きが見られる。原材料価格の値下りが見られない状況では体力的に対応が難しい。
- ◇納豆…価格が低落傾向にある。コストダウンの努力にも限界があり、大半のメーカーは赤字経営を余儀なくされていると思われる。
- ◇菓子…上旬、GWで観光地は賑わい土産店、駅構内・サービスエリア売店の売上は伸び、一般店舗の売上もまらずだった。中・下旬になるといつもの景況に戻った。
- ◇パン…全県で低迷中。学校給食でのパン食の割合は週1~1.3回と低く、経営が成り立たなくなっている。回数を増やしていただくことを願うばかりである。
- ◇酒…3月の県内全体の課税移出数量は半年ぶりに前年並みを維持したが、4月は前年比93.7%と落ち込み幅が拡大。特に吟醸酒等高級酒の落ち込みが目立ち、焼酎乙類も季節的要因を除けば毎月減少傾向にある。
- ◇繊維製品(衣料)…日を追って業況は悪くなっている。行政で手を打たないと国内の縫製業者は全滅の道をたどるだろう。
- ◇繊維製品(袋物)…今年最悪の月となった。仕事量が少なく休業する組合員が増加。各社で月の半分位しか動いていないのが現況。
- ◇木材…需要不振から荷動きは低調に推移。政府の景気刺激策も、住宅に関しては改善の兆しが見られない状況。木材需要は先行き不透明な状態が続くものと予想される。
- ◇プレカット…加工坪数が前年同月比60%減少。6月はある程度の加工数は確保出来るかもしれない。
- ◇段ボール…受注量は依然減少したまま。原材料の4月からの値下げにより、その分に見合う製品価格の下方修正を4~6月にかけて実施。
- ◇印刷(総合)…倒産まがいの廃業が1件あった。
- ◇陶磁器…GWに陶炎祭を開催し過去最多の来場者数を記録したが、売上はさほど伸びなかった。
- ◇鍍金…受注量は減少(前年比40~50%減)したまま横這いの状況。鍍金単価への転嫁は難航。土曜日は休業、金曜日は雇用安定助成金制度を使用し休みの企業が増加。
- ◇重電…風力発電機、原子力関係が若干増加。
- ◇電化機器…当月の生産高は、対前年同月比で268百万円の減(内訳:家電関係49百万円減、自動車関連219百万円減)、対前月比でも31.3百万円減で依然として厳しい状況。
- ◇自動車部品…自動車業界の景況は悪化。
- ◇工業団地(農機部品)…対象7組合員(会社)の売上状況は、前年同月比全社マイナス。全体では、前年比67%。

### 非製造業

- ◇セメント卸…袋セメント出荷袋数は前年同月比約16%減少。
- ◇水産卸…精算所取扱高は前年同月比0.6%の増。冷凍業取扱高は前年並み。

- ◇県西地区卸売業…卸先小売店の廃業で販売ルートの縮小を余儀なくされている。
- ◇県南地区卸売業…食肉・給食等業務用食材は順調に推移。日用品雑貨等は極めて不調。市内にイオンがオープンした影響大。
- ◇県南地区共同店舗…売上高減少の落ち込み幅は若干縮まった。広域型大型店のオープンで商圈に変化が生じた。
- ◇県北地区共同店舗…大きなイベントを2回実施。地元の方が参加出来るイベントや感謝デーを絡めたことで久々に売上が微増。
- ◇家電…価格競争は依然厳しい状況で、販売増にも拘らず収益確保は困難。「エコポイント取扱店」ののほりを全組合員に1本配布し夏商戦への需要促進に取組中。
- ◇書籍…販売数、販売金額ともに前月比10%弱の落ち込み。廃業店も月単位で増えている。
- ◇石油…ガソリン販売価格は昨年同月比43円値下りしているが需要も減少。組合員の仕入価格を下回るような安値販売競争が元売子会社や大手業者により続いている。
- ◇中古自動車…新車販売不振の影響で中古自動車オークション出品台数が減少。成約率も悪くなっている。
- ◇ホテル・旅館…総体的に苦境を余儀なくされている状況。
- ◇自動車整備…県全体の検査台数(指定整備は除く)は普通車・軽自動車ともに対前年同月比13.4%と大幅減少。
- ◇総合建設…発注機関の前倒し措置により5月に入り動きが出てきた。全体的にはまだ発注に繋がっておらず、経営状況の悪化は引き続き変わらない。
- ◇管工事…全体として業界の景況は悪化のまま。但し、県南組合の取引は低い水準ながらも不変。
- ◇交通安全施設業…県の補正予算、前倒し執行による早期発注に期待。
- ◇県北地区運輸…主要顧客の各工場が休日日数を増加させているためトラックの稼働が低下。更に燃料価格がジワリと値上りしており収益を圧迫。
- ◇県央地区軽貨物…組合員の受注高は前年同月比で20%弱落ち込んでおり、脱退者も発生。

### H21.5月の業界天気図

業種	指数	売上		収益状況	
		前年同月比		前年同月比	
食料品 製造業	▲66.7	☂	▲66.7	☂	▲66.7
その他 製造業	▲65.0	☂	▲65.0	☂	▲75.0
卸売業	▲50.0	☂	▲50.0	☂	▲50.0
小売業 (商店街を含む)	▲36.4	☂	▲36.4	☂	▲72.7
サービス業	▲0.0	☁	▲0.0	☁	▲0.0
建設業	▲100.0	☂	▲100.0	☂	▲100.0
運輸業	▲100.0	☂	▲100.0	☂	▲100.0
全体	▲60.0	☂	▲60.0	☂	▲72.0

【天気図の見方】県内情報連絡員が毎月いただいている情報連絡票の景況項目について、「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値(D.I値)をもとに作成しています。その基準は、下図のとおりです。

30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

※表の中の数値はD.I値